



少年の主張大会はいかがでしたか

6月に入り、雨も多く、草木の緑が一段と鮮やかになってきました。季節は初夏。ことぶき大学の皆さん、いかがお過ごしですか。

先週末、妻と東小学校の運動会に行ってきました。

妻は5年間、布礼別小学校の“放課後子ども教室”の見守りをしていましたので、閉校になり今年度から東小学校に通っている子どもたちの様子がとても気になっていました。

残念ながら人数が多くて布礼別の子どもたちを見つけることはできませんでしたが、きっとたくさんのお友達もでき、楽しい学校生活を送っていることでしょう。

「わたしも運動会に連れてって」という種目、お父さん、お母さん方が全力で競技に参加している姿がとても良かったです。勿論リレーは熱が入ります。

それにしてもこの運動会を実施している午前中だけ雨は降りませんでした。本当によかったですね。これからの子どもたちの未来に拍手 🙌🙌



高齢ドライバーの免許返納

先々週の第41回少年の主張大会、最後までお疲れ様でした。ご存じのことと思いますが、この主張大会の開催は5月の水曜日、ことぶき大学の学習日に合わせて開催されているということです。市民の代表がことぶき大学の皆さんです。

今回の13名の主張はいかがでしたか。どの発表もしっかりとした内容で話す態度も大変立派でしたが、その中で「高齢者の運転と事故」と題し、高齢ドライバーの免許返納についての主張がありました。私自身の事としていろいろと考えてみました。

高齢者にとって車は自分の足、その足を奪われることにはなるが、尊い命がその犠牲になることはない。高齢者の事故が起こるたびに免許返納者は増加しているといわれています。

コロナ禍で若者の車の免許取得が増加し、同じく重症化しやすい高齢者も車を必要とした。それは公共交通機関での三密を避けるための手段としての運転だった。

人生 100 年時代、高齢化率トップの日本、高齢者の働きがこの社会を支えていく時代を迎える。働き手が少ないと言われている職業ドライバーが高齢者が担うことにもなるだろう。

狭い国土に狭い道路、高齢者が少しでも安全に運転できる環境づくり、もしくは地方での公共交通機関の充実が不可欠です。標識や信号をもっと大きく低く高齢者にわかりやすくする工夫はできないだろうか。通学路にはしっかりと柵などを設置することを義務づける、夜間の運転、通勤通学時刻の運転を控えるという高齢者への啓蒙活動と社会の流れを作ることとても重要に思う。

私も 70 歳になり先月高齢者講習会を受講してきました。実車・座学・運転適性検査は視力と視野と動体視力の 3 種類。時間 2 時間、講習手数料は 7,450 円…いつかは免許返納しなくてはならないとは思っている。尊い命を守ることが何よりも優先させなくてはならない。

中学生の率直な主張に対し、真摯に受け止め、よりよい社会づくりに貢献することが大切です。

本日、6月7日(水)の日程

- 9 時 15 分 朝の集い
- 10 時 00 分 クラブ学習開始
- 12 時 00 分 クラブ学習終了
- 13 時 00 分 コーラス・踊り
- 14 時 10 分 学年（課題）別研究
- 15 時 00 分 終了
- 15 時 10 分 自治会役員会 （学年委員）

7/13(木)三市町交流パークゴルフ大会参加体制一覧

学年ごとに三市町交流パークゴルフ大会での競技者とお手伝いの参加体制表をお配りしました。今年度はことぶき大学が当番校となり準備を進めていきます。

なお、大会当日は、13 日の木曜日になります。会場の金満パークゴルフ場まで送迎バスも運行する予定です。バスを利用する方も含めて参加体制一覧に記入ください。

次回6月14日(水)の予定

- 9 時 15 分 朝の集い
- 10 時 00 分 俳句講座 I ※1
- 12 時 00 分 昼食・休憩
- 13 時 00 分 文学講座 I ※2
- 14 時 10 分 学年（課題）別研究
- 15 時 00 分 終了
- 自治会役員会
（学年委員）

俳句講座について ※1

久しぶりに橘先生にお会いすることができます。新入生もいますので、基本を簡単におさらいし実際に俳句づくりに挑戦しようと橘先生と相談しています。午後の講座とともに、古典文学の魅力を探っていきます。

文学講座について ※2

百人一首について学びます。何か、一つでも自分の好きな歌を見つけて暗記しませんか。作者の思いを汲み取り、自分の人生を重ね合わせてみましょう！

飛鳥時代から平安、鎌倉時代へと時は流れます……



寄稿文

感激の余韻の残る WBC

研究生 伊藤公雅

WBC では侍ジャパンが優勝し、今は当時活躍した一人一人のメンメンを取り上げマスコミは報道している。

今でも心に残る試合は、私は準決勝のメキシコ戦が一番ハラハラドキドキしながら野球中継を観戦した。

手に汗を握るシーソーゲーム、目を離せない好ゲームに近年にない感動を覚えたのは私たちだけではなかった。

地域のボランティア活動の手伝いに出かけた日、当日はWBCの準々決勝でイタリア戦が行われていた。誰かがラジオを持参してこの状況を流していた。作業をしながら途切れ途切れに入るゲームの進行に、廻りに居る人達が落胆や歓喜で試合の進行が自然と入ってきた。

最初は気にも留めなかったWBCが、次の試合に期待を寄せるきっかけに成ってきた。

そして、メキシコ戦では劣勢だった最終回で、二塁打を放った大谷選手が、仲間を盛り立てる仕草、二塁ベース上で雄叫びを上げた。

それに呼応したかの様に打順が続き、今までヒットが出ていなかった村上選手に打順が続き、センターオーバーの一発が出て、一塁に代走として出た選手の足の速い事、本塁近くでは大谷選手との距離が数メートルに近い距離まで近づき、逆転の走者がホームに滑り込むと同時に喜びの歓喜で大いに盛り上がった。

最近では国内のリーグ戦より、大リーグの日々の結果が気に成り、大谷選手の活躍に期待するところ大である。



ティータイムコーナー！

「国民一人一人が自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」

これは、教育基本法の第3条、生涯学習の理念です。陶芸クラブは現在ふれあいセンターでの活動ですが、陶芸を一度経験するとその魅力の虜になってしまうともいわれています。



土、粘土を捏ねて形にする。食器となり食卓を飾る…土は生命の源であり、陶芸は無邪気な子どものどろんこ遊びでもあり、それこそ人類の生活と文化の始まりでもあるのです。自分の作ったカップでティタイムにしましょうか……



学びたいと思っている人に、学びの楽しさをどれだけ提供してあげられるのか。ことぶき大学での目標でもあります。

何か一つのことでもいいのです。「学びは楽しい」と実感できるものが必要に思います。その一つのきっかけづくりが教育には必要だと思います。今回は、俳句の講座、文学講座では百人一首に触れます。

令和5年度 富良野市ことぶき大学山部校 春の研修会

パリで花開いた巨匠たち「魅惑の西洋近代絵画」鑑賞会

令和5年5月10日(水) 北海道立旭川美術館



5月17日 午前の授業 インドアPG
場設営からプレーまでみんなでやりました

山部校には多目的ホールがあり、インドアパークゴルフができます。勿論、モルックもできます。このホールがかつては山部の菊祭りが盛大に開催されていました。

きっと、21日のスポーツ交流会、7月13日の三市町PG大会に向けての練習が始まっているのでしょうね。

団結力とパワー溢れる山部校、特に21日はモルックを教えてください！期待しています。

山部校はしっかりと記念の集合写真を撮りました。富良野校はうっかり記念撮影を忘れてしまいました。

魅惑の西洋近代絵画展での作品について道新で連載をしています。パリは芸術の街、画家にとっては憧れの街でした。私にとってもフランスは憧れの国、アラン・ドロン、ルーブル、シャンゼリゼ…いいですね。

また、厚手のコートを着て、冬のパリのカフェでお茶を…もう一度、パリに…ついでにロンドンへも…体を鍛えなくっちゃ……

